

～第59回日本糖尿病学会年次学術集会～  
大規模会議のノベルティに京都の伝統産業製品が大量に採用決定

平成28年5月19日から21日まで、京都市内で「第59回日本糖尿病学会年次学術集会」が開催されます。会期中には全国の糖尿病治療や研究に従事する医師・看護師など医療関係者約14,000人が参加予定であり、市民向けの講座も開催される予定です。

(公財)京都文化交流コンベンションビューローでは当該会議の開催準備期からサポートを続けてまいりましたが、この度、京都伝統産業ふれあい館の協力も得て、会議参加者へ配布するコングレスバッグとして地元京都産のちりめん地をあしらった和柄バッグ13,800個(約1,260万円)が採用されることとなりましたので、お知らせいたします。

MICE(※)開催期間中に参加者へ配布される京都の伝統技法を活用した製品の購入数としては過去最高となります。



その他、京都市交通局とも連携し、会議参加者向けの市バス・地下鉄一日乗車優待券であるコンベンションパス5,000枚(約300万円)の購入といった直接的な効果にもつながりました。会期中も、宿泊や食事・観光などによる消費が期待できます。

引き続き、MICE開催によって伝統産業をはじめとした市内経済が活性化されるよう、支援を行ってまいります。

※MICE・・・Meeting(企業会議)、Insentive Tour(報奨旅行)、Convention(学会・会議)、Event/Exhibition(催事・展示)の頭文字をとった造語。

以上

## 【参考資料】

### 1 会議概要

#### 第59回日本糖尿病学会年次学術集会

7大生活習慣病の一つである糖尿病に関する最先端の研究発表等が行われる。

### 2 開催期間

平成28年5月19日（木）～21日（土）

### 3 会場

国立京都国際会館，京都市勧業館みやこめッセ，ロームシアター京都

### 4 参加人数

約14,000人（医療関係者等）

### 5 会議開催に付随する経済効果の一例

#### (1) コングレスバッグ（会議参加者に配布するバッグ）

4種類 合計13,800枚（約1,260万円）

※京都市の「京都らしいMICE開催支援補助制度」を活用

協力：（公財）京都伝統産業交流センター 京都伝統産業ふれあい館

#### (2) コンベンションパス（会議参加者向けの市バス・地下鉄一日乗車優待券）

2種類 合計5,000枚（約300万円）

※協力：京都市交通局

### 6 経済波及効果（観光庁「MICE開催による地域別経済波及効果測定のための簡易測定モデル」による試算額）

8億7,400万円

※開催期間中の京都市内での経済波及効果の総額

本件に関するお問合せ

（公財）京都文化交流コンベンションビューロー

国際観光コンベンション部 MICE課

新名，松井

075-212-4140